



2013年1月22日

報道関係各位

ジェットスター・ジャパン株式会社

ジェットスター・ジャパン、2013年夏期運航スケジュール

ジェットスター・ジャパン株式会社(本社:千葉県成田市、代表取締役社長:鈴木みゆき)は、本日、国内線の夏期運航スケジュールにおける路線便数計画(2013年3月31日~2013年10月26日)を決定し国土交通省に申請致しました。

ジェットスター・ジャパン代表取締役社長の鈴木みゆきは、次のように述べています。
「ジェットスター・ジャパンは、LCCとして初めて中部国際空港に就航する予定です。東京、大阪に次ぐ日本三大都市圏のひとつである名古屋における運航開始により、これまで以上に潜在的な旅行需要を喚起できると考えています。また、札幌、大阪、福岡、沖縄、東京に加え、大分や鹿児島のような魅力的な国内観光地への就航で、より幅広いお客様にLCCの魅力を訴求できると思います。今後も国内路線拡充により、お客様へ更に多くの選択肢をご提供できるよう努力し、新規旅行需要による地域観光業と経済の活性化を通じて、日本経済の振興にも貢献したいと思いません。」

<運航ダイヤ>

※運航ダイヤには期間により2通りございますので、[ホームページ](#)にてご確認ください。

【新規就航】

路線	2013年夏ダイヤ
東京(成田)=大分(大分)	1-2往復/日(3/31-10/26)
東京(成田)=鹿児島(鹿児島)	1-2往復/日(5/31-10/26)
名古屋(中部)=福岡(福岡)	1-2往復/日(3/31-10/26)
名古屋(中部)=札幌(新千歳)	1-2往復/日(3/31-10/26)
名古屋(中部)=鹿児島(鹿児島)	1-2往復/日(5/31-10/26)

【既存路線】

路線	現行 (2013/3/30まで)	2013年夏ダイヤ (3/31-10/26)
東京(成田)=札幌(新千歳)	3往復/日	4-6往復/日
東京(成田)=大阪(関西)	3往復/日	2往復/日(3/31-6/5) 1往復/日(6/6-10/26)
東京(成田)=福岡(福岡)	4往復/日	3-4往復/日
東京(成田)=沖縄(那覇)	3往復/日	2-3往復/日
大阪(関西)=札幌(新千歳)	3往復/日	1往復/日
大阪(関西)=福岡(福岡)	2往復/日	1往復/日
大阪(関西)=沖縄(那覇)	2往復/日	1往復/日

<届出運賃表(2013/3/31 より)>

※運賃設定には期間により 2 通りございますので、[ホームページ](#)にてご確認ください。

運航路線	運賃(片道)
東京(成田)＝札幌(新千歳)	4,790 円～29,990 円
東京(成田)＝福岡(福岡)	5,290 円～29,990 円
東京(成田)＝沖縄(那覇)	5,690 円～32,990 円
東京(成田)＝大阪(関西)	3,290 円～24,990 円
東京(成田)＝大分(大分)	4,290 円～29,990 円
東京(成田)＝鹿児島(鹿児島)	4,590 円～29,990 円
大阪(関西)＝札幌(新千歳)	5,590 円～29,990 円
大阪(関西)＝福岡(福岡)	3,890 円～22,990 円
大阪(関西)＝沖縄(那覇)	4,590 円～29,990 円
名古屋(中部)＝福岡(福岡)	4,190 円～24,990 円* ¹
名古屋(中部)＝札幌(新千歳)	5,090 円～29,990 円* ¹
名古屋(中部)＝鹿児島(鹿児島)	4,090 円～24,990 円* ¹

*1 名古屋(中部)便には旅客施設使用料(大人 300 円、子供 150 円)が別途必要となります。

なお、新規就航を記念し、JetMail 会員を対象に、本日(1 月 22 日)午後 6 時から午後 7 時までの 1 時間限定(5,000 席のみ、完売次第終了)で、新規就航路線を片道 5 円*¹で販売いたします。詳細はジェットスターの[ホームページ](#)をご覧ください。

<セール情報>

セール期間: 2013年1月22日(火)午後6時～午後7時

路線	搭乗期間	片道運賃
東京(成田)＝大分(大分)	2013年3月31日(日)～4月24日(水) 2013年5月8日(水)～6月20日(木)	5円* ¹
東京(成田)＝鹿児島(鹿児島)	2013年5月31日(金)～6月20日(木)	5円* ¹
名古屋(中部)＝福岡(福岡)	2013年3月31日(日)～4月19日(金)* ² 2013年5月8日(水)～6月20日(木)* ²	5円* ^{1*3}
名古屋(中部)＝札幌(新千歳)	2013年3月31日(日)～4月19日(金)* ² 2013年5月8日(水)～6月20日(木)* ²	5円* ^{1*3}
名古屋(中部)＝鹿児島(鹿児島)	2013年5月31日(金)～6月20日(木)	5円* ^{1*3}

*1 エコノミークラス「Starter」の片道運賃。受託手荷物は含まれません。諸条件が適用されます。

*2 3 月 31 日および月～金曜日のフライトにのみ適用。

*3 名古屋(中部)便には旅客施設使用料(大人 300 円、子供 150 円)が別途必要となります。

※本リリースは、国土交通記者会、国土交通省交通運輸記者会、成田空港記者会・民放クラブ、関西国際空港記者会、中部国際空港記者会、大分県政記者クラブ、鹿児島県政記者クラブへ配布しています。

<ジェットスターグループについて>

ジェットスターグループは、アジア太平洋地域において最大の売上高を誇り、最も急速に成長しているローコストキャリア(LCC)です。ジェットスターグループは日本、オーストラリア、ニュージーランド、シンガポール、ベトナムに航空会社を有し、2013年には香港(関係当局の承認を前提とする)にも設立予定です。ジェットスターグループ全体で、アジアの30都市及び中国の8都市を含むアジア太平洋地域の約60都市に週3,000便を運航しています。2012年会計年度には、ジェットスターグループ全体で2,060万人超のお客様にご利用頂きました。

<ジェットスター・ジャパン株式会社について>

ジェットスター・ジャパンは2012年7月より東京、大阪、札幌、福岡、沖縄間に就航を開始したローコストキャリア(LCC)であり、2013年には短距離国際線の運航開始(関係当局の承認を前提とする)を予定しています。国内線就航時には、A320型新造機3機(180席)で運航を開始しており、2014年末までに24機まで増強する予定です。なお、ジェットスター・ジャパンには豪カンタスグループ、日本航空株式会社、三菱商事株式会社、東京センチュリーリース株式会社が出資しています。